

運輸安全委員会ダイジェスト

JTSTB (Japan Transport Safety Board) DIGESTS

第33号（令和元年（2019）年8月発行）

船舶事故分析集

漁船の安全運航のために

～漁労中の揚網機等への巻き込まれ事故防止～

揚網機等への巻き込まれ事故が増加中！……………1

1. 揚網機等への巻き込まれ事故の分析……………2

2. 揚網機等への巻き込まれ事故の防止対策（漁具等の揚収中）……………5

3. 事故事例（5事例）……………6

4. （資料）巻き込まれ事故の状況……………11

5. ～調査で分かった揚網機等への巻き込まれ事故防止のポイント～……………12

揚網機等への巻き込まれ事故が増加中！

（発生状況）平成30年は、揚網機等への巻き込まれ事故が増加

運輸安全委員会が、平成26年から平成30年までの5年間に調査対象とした漁船が関係する事故やインシデントは1,778件で、毎年約350件とほぼ横ばい状況にあります（図1参照）。このうち、揚網機等（揚網機、揚錨機）を使用中に巻き込まれ・挟まれて死亡者や負傷者が発生した事故（以下「巻き込まれ事故」という。）は117件ありました。巻き込まれ事故の件数および全体に占める割合は年々増加しており、**平成30年は、平成27年の約2倍にあたる32件**となっています。

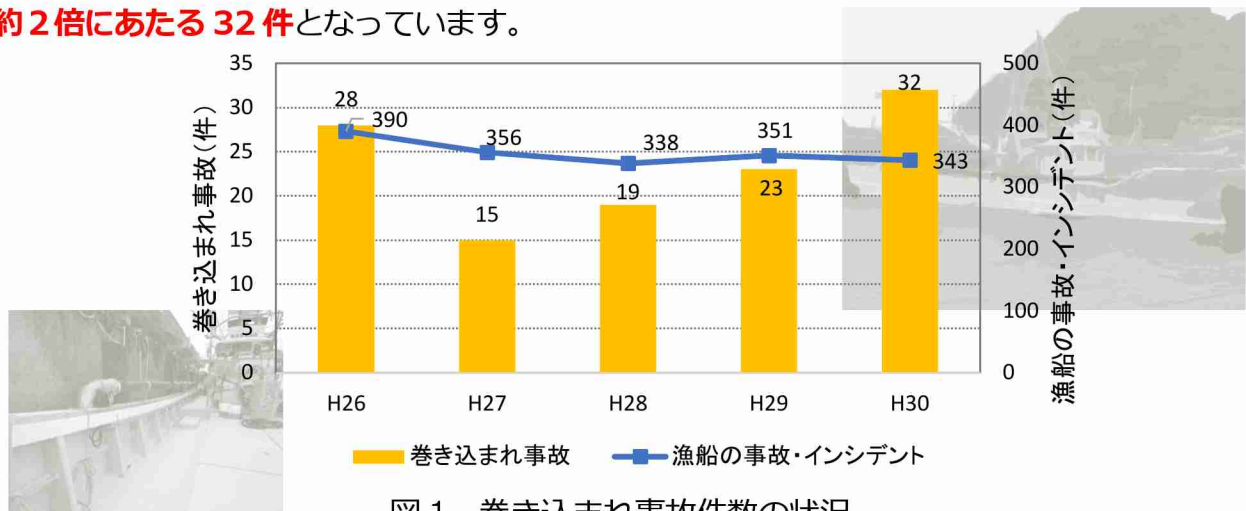


図1 巻き込まれ事故件数の状況